



わだつみ



久留米市立荘島小学校

校長 今津 弘樹

4/22 (金) おめでとうの会&歓迎遠足

前日に雨が降り、当日の天気は心配でしたが、荘島小学校の子どもたちの願いが通じ、暑くもなく寒くもない春風が心地よい集会・遠足日和となりました。



最初に体育館で歓迎集会「おめでとうの会」を行いました。2・3・5年生が拍手で迎える中、4年生のアーチをく

ぐり、6年生と一緒にかわいらしい1年生が入場して集会がスタートしました。2～5年による荘島小学校の1年間の紹介、6年生による〇×ゲーム等、全学年が1年生を歓迎していることが伝わるとても素晴らしい集会となりました。

その後、大隈公園まで移動しました。現地では、学年で遊んだり、お弁当を食べたりしました。コロナ禍となって以来、やっと実施できた遠足でした。みんなで遊ぶこと、

外遊びをすること、春の息吹を味わうこと、いろんなことができた遠足となりました。

子どもたちの心に残る遠足になったと思います。みなさん、楽しかったですね！

朝早くから、愛情たっぷりのお弁当を作っていたいただき、ありがとうございました。



玄関先で5分！

家庭訪問では、時間を調整していただきありがとうございます。短時間ではありましたが、担任にとってはとても充実した時間だったようです。家庭訪問から戻るなり、「家では、〇〇らしいですよ。すごい！」と興奮気味に話す先生や話したことを忘れま

いとメモを取る先生など様々でした。わざわざ子どもの家になぜ訪問するの？それは足を運ぶことで初めてわかることがあるからです。家庭訪問をする目的は、この一言に尽きます。お一人お一人の保護者と話すことで、家族の考え方など学校だけでは知りえない情報を得ることができました。ありがとうございました！



みまも かた うら 見守りの方の「おはよう！」の裏には・・・

あさ どうこうじかん げこうじこく ちいき かたがた こうさてんとう た じどう みまも
朝の登校時間や下校時刻にあわせて、地域の方々が交差点等に立ち、児童の見守りをしてくださっていることはよくご存じのこととお思います。私も登校時間に合わせて交差点に立ったり、児童玄関で登校してくるのを待っていたりしているのですが、見守りの方と話をすると子どもたちをよく見てくださっていることに驚かされます。

こうちようせんせい くん とお ぬ
「校長先生！〇〇君はもう通り抜けたよ。」

ことし こ へ とお ぬ こ へ
「今年は、また子どもが減っちゃろ！？通り抜ける子が減ったもん。」

「まだ、〇〇ちゃんが来てないよ。寝坊したっちゃろか。」

「あの子は、だいたい〇〇分頃、ここを通る。遅刻するんじゃないかと心配してるんよ。」

「今日は、〇〇さんは元気がなかったよ。朝ごはん食べたのかな。」

「〇〇さんは、いつも立ち止まって挨拶をしてくれる。こっちが元気が出る！」

みまも かた こうれい だんせい かた おお わたし
見守りの方は、高齢の男性の方が多いのですが、みなさんニコニコしながら私に子どもの様子を話してくれます。その度に私は「そうなんですか、わかりました。ありがとうございます。担任に伝えます。」等と返事をします。一度「子どもたちに、そんなふうに心配してくださっているなら、声かけてください。きっと子どもも喜びます。」と言ったことがあります。すると、

「うんにゃ～、知らんおっちゃんから声かけられたらびっくりするやろう？だけん、俺は、おはようしか言わん。ただ、見守るだけたい。」と笑い返されました。

ちいき かたがた ひとこと おも
地域の方々は、「おはよう！」の一言に、たくさんの思いをのせて言ってくださっているのですね。ありがたいです。私も方言で言わせていただきます。



みまも
「見守りのおっちゃんたちあ～、かっこよかね～～～。」